

平成 17 年度

経営計画の概要

～ 信頼され選択される企業を目指して～



平成 17 年 3 月

 北陸電力株式会社

はじめに

電気事業は、平成 17 年 4 月から、全ての高圧受電のお客さまへ自由化範囲が拡大されるとともに、供給区域を越える毎に加算される振替供給料金の廃止や卸電力取引所の運用開始など、新たな市場競争時代を迎えます。また、産業技術の高度化などにより、高品質の電気に対するお客さまニーズが高まるとともに、地球温暖化防止に向けた積極的な取組みが求められております。

こうした認識のもと、平成 17 年度の供給計画ならびに経営効率化の取組みなどについてとりまとめております。

・供給計画

- 電力需要は、今後 10 年間、年平均で、販売電力量・最大電力ともに 1.0% の伸びを見込んでおります。
- 当社は責任ある電気事業者として、志賀原子力発電所 2 号機の建設を着実に推進するとともに、能越幹線の建設など基幹系統の強化等を実施し、需給の安定と効率的な設備運用に努め、長期にわたり安定して電気をお届けしてまいります。
- 発電時に CO₂ を発生しない志賀原子力発電所 2 号機の運転開始は、地球温暖化の防止に大きく貢献いたします。

・経営効率化の取組み

以下の 4 つの重点方針のもと、経営効率化に取り組んでまいります。

1. 業務品質向上など信頼される企業活動の推進

- 地域の皆さまに安心して当社の電気をお使いいただくため、原子力の安全・安定運転の徹底はもとより、設備保全活動の強化や技術力の向上を図るとともに、公正競争ルールの厳守など業務全般にわたる品質の向上に努めてまいります。

2. 市場競争を勝ち抜く販売活動の展開

- お客さまに選択される企業を目指し、個別提案型「技術営業」を積極的に展開するとともに、エコキュートをはじめ快適でお得なオール電化住宅をお奨めしてまいります。

3. 継続的な効率化による競争力強化

- グループあがての「改革の習慣化」により、引き続き、従業員数の削減や設備関連費の抑制などに努め、コストダウンを確実に推進してまいります。

4.環境保全への取組みと活力ある企業風土の構築

- ▶ 地球温暖化防止に最も効果的な原子力を、安全確保を大前提に基幹電源として着実に運営するとともに、新エネルギーの導入や省エネルギーの推進など、環境保全に積極的に取り組んでまいります。
- ▶ 行動規範や個人情報保護規程の遵守など、コンプライアンスを徹底するとともに、職場コミュニケーションの充実など活力と責任感ある企業風土の構築に努めてまいります。

当社は、平成 17 年度を、新たな市場競争時代の到来と志賀原子力発電所 2 号機の運転開始が重なる「正念場の年」と位置付け、社長を委員長とする「2005 委員会」のもと、北陸電力グループの総合力を結集し、経営改革を断行してまいりました。

これら改革の集大成として、意思決定のスピード化など経営効率のより一層の向上を目指し、執行役員制度の導入をはじめとするトップマネジメント改革を実施いたします。

当社グループにとって、平成 17 年度は「改革の集大成の年」であるとともに、企業体質の強化に向けて「新たな展開を図る起点の年」でもあります。「Power & Intelligence で豊かな活力あふれる北陸を」の企業理念のもと、お客さまや株主など皆さまから信頼され、選択される企業を目指してまいります。

経 営 目 標

- ・ 経常利益 300 億円以上
- ・ ROA (総資産営業利益率) 2.5%
- ・ 自己資本比率 25% (平成 19 年度までに)
- ・ 有利子負債残高 9,000 億円以下 (平成 19 年度までに)
- ・ 電気事業以外の売上高 50 億円増加 (平成 13 年度基準)

ROA : 税引後営業利益 / 総資産

2 号機の建設が進む志賀原子力発電所 < H17/2 末 総合進捗率 94.6% >

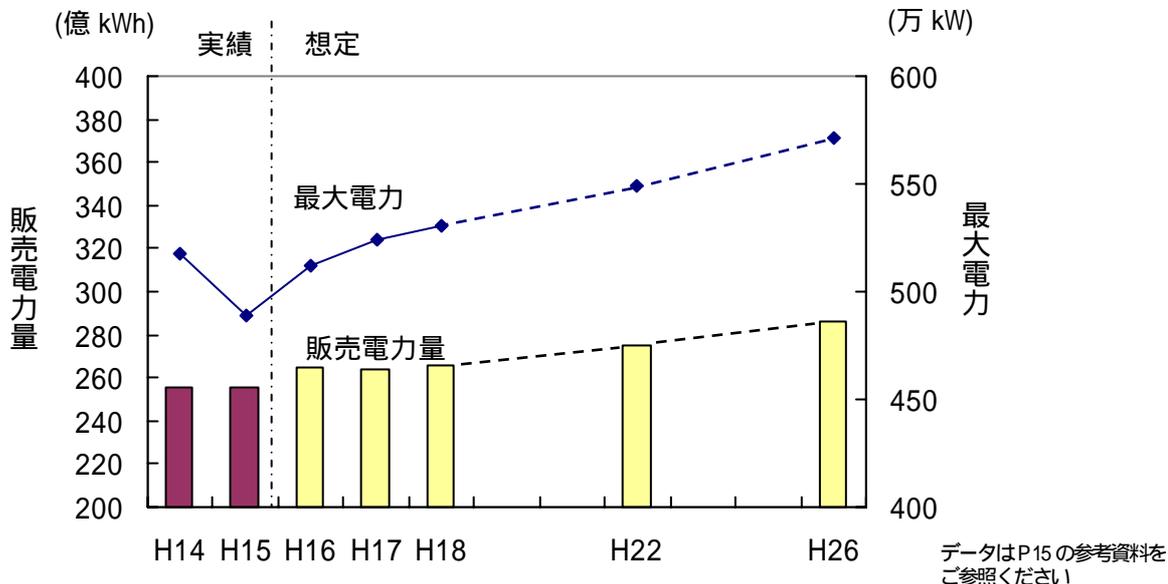


供給計画の概要

1. 需要見通し

- 今後 10 年間、年平均で、販売電力量・最大電力とも 1.0 %の伸びを見込んでおります。

販売電力量と最大電力の推移



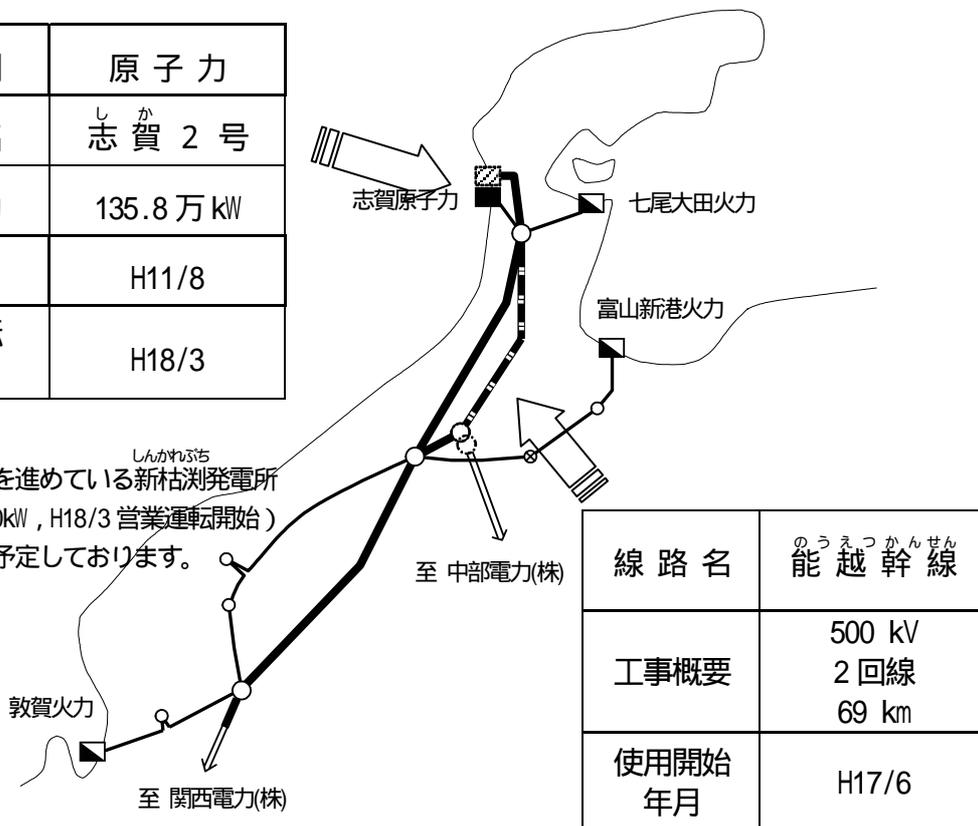
2. 電源開発・系統整備計画

- 志賀原子力発電所 2号機の建設を着実に推進するとともに、系統規模の拡大に対応して基幹系統の強化等を実施いたします。

電源種別	原子力
地点名	志賀 2号
認可出力	135.8 万 kW
着工年月	H11/8
営業運転開始年月	H18/3

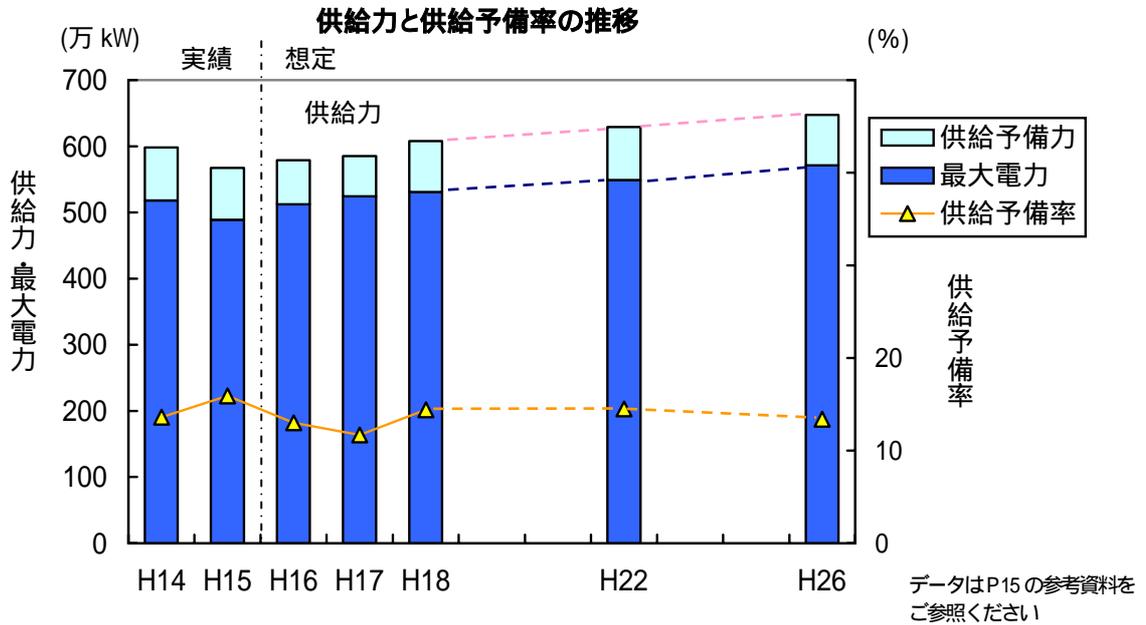
<参考>

石川県が開発を進めている新枯湊発電所 (水力 3,600kW, H18/3 営業運転開始) からの受電を予定しております。



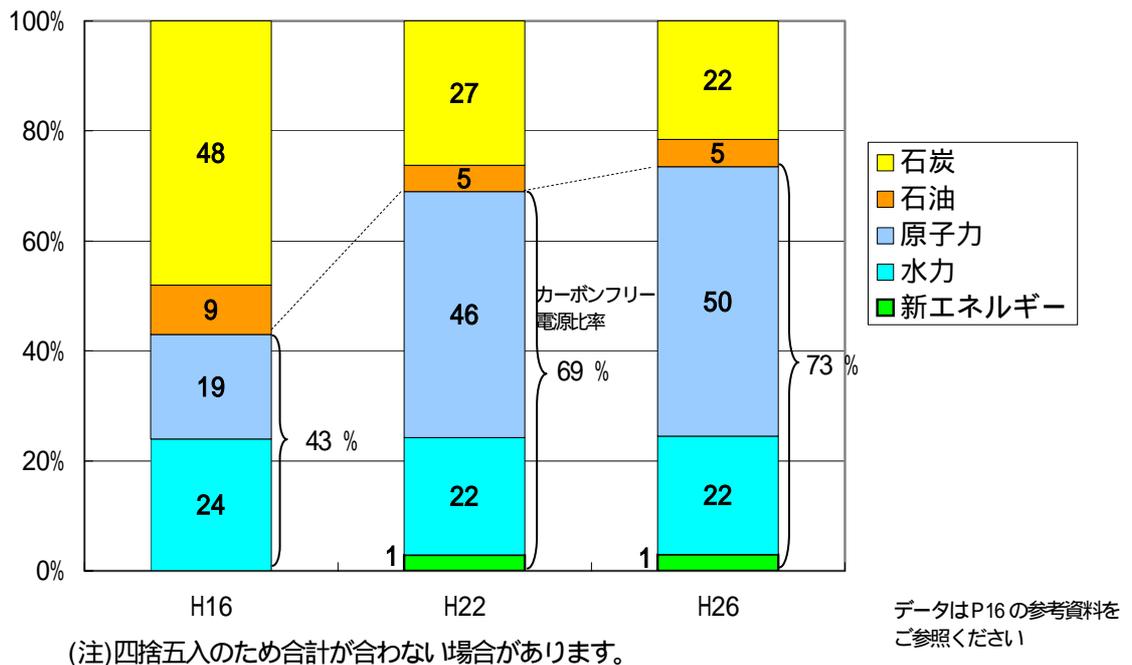
3. 需給計画

- 志賀原子力発電所の安全・安定運転や広域融通の実施など、需給の安定と効率的な設備運用に努め、今後とも長期にわたり安定して電気をお届けいたします。



4. 発電電力量構成比

- 志賀原子力発電所2号機の営業運転開始以降、CO₂を発生しない電源の割合が発電電力量で約70%となり地球温暖化防止に大きく寄与するとともに、化石燃料価格の変動影響を受けにくい電源構成となります。
- 風力や木質バイオマスなど、新エネルギーの導入を促進いたします。



経営効率化の取組み

1. 業務品質向上など

信頼される企業活動を推進いたします

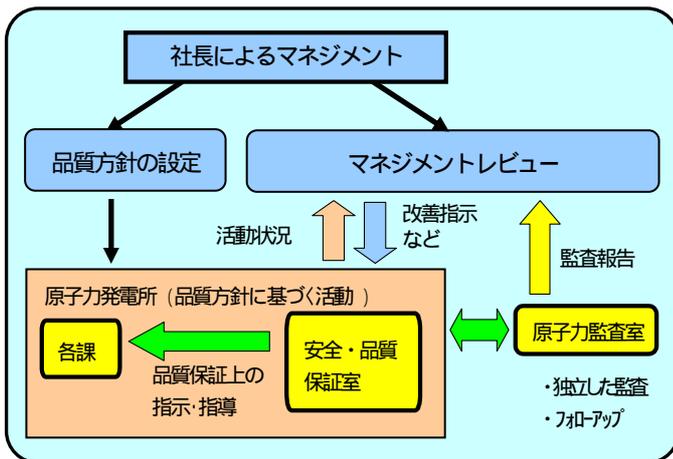
地域の皆さまに、安心して当社の電気をお使いいただくため、責任ある電気事業者として、将来にわたる安定供給の確保と地球温暖化防止の観点から、志賀原子力発電所2号機については、試運転などの諸準備を確実に実施し、営業運転開始（平成18年3月予定）に向けて万全な取組みを行うとともに、1号機についても安全・安定運転の徹底を図ります。

また、設備保全活動の強化や技術力の向上を図るとともに、公正競争ルールの遵守を徹底するなど、業務全般にわたる品質の一層の向上に努めてまいります。

(1) 原子力発電所の安全・安定運転の徹底に努めてまいります。

- 志賀原子力発電所の品質保証監査の実施など「品質マネジメントシステム」の継続的改善により、安全・安定運転の徹底に努めるとともに、社外有識者による「原子力安全品質顧問会」でのご意見・助言を業務に的確に反映してまいります。
- 志賀原子力発電所2号機の営業運転開始に向け、品質管理や工事の安全確保に万全を期し、着実に建設を進めてまいります。

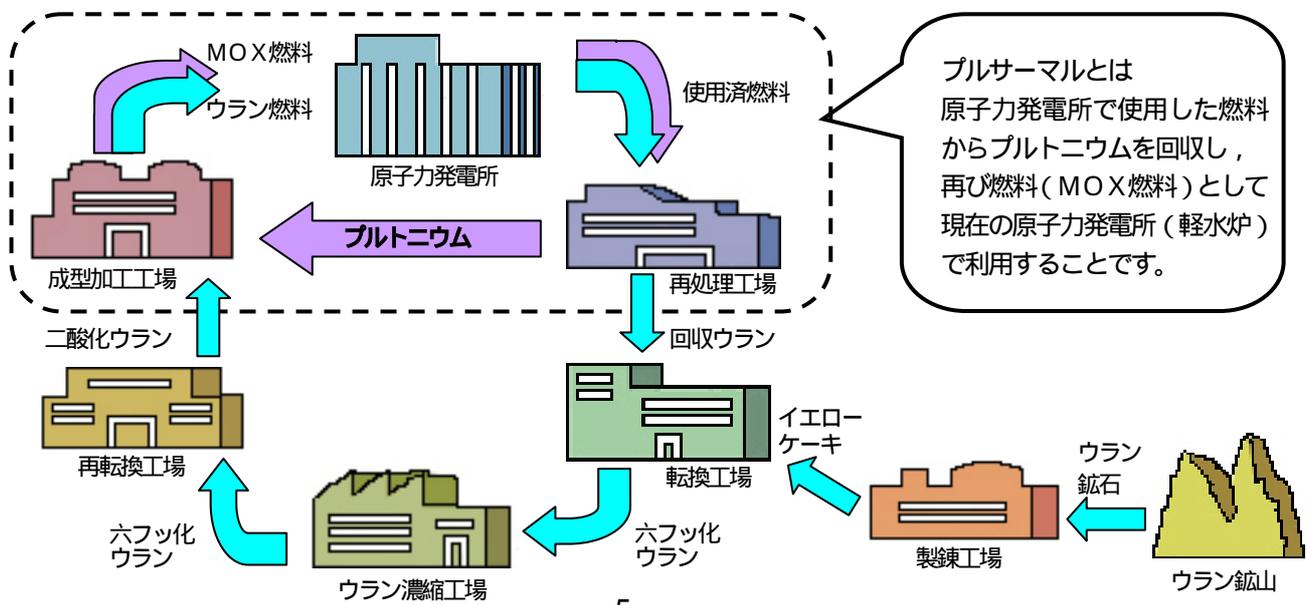
品質マネジメントシステム



志賀原子力発電所1号機における配管肉厚の管理方法につきましては、設計段階から使用する配管の環境条件に応じて、配管を太くする、配管肉厚を厚くする、腐食に強い材質を使うなど適切な対策を採用しております。さらに安全に万全を期す観点から定期的に代表部位の肉厚測定を行い、健全性確認も行っております（火力発電所においても点検を順次実施してきております）。

- 2010年度までのプルサーマル導入に向けて、ご理解をいただくよう努めてまいります。

原子燃料サイクル

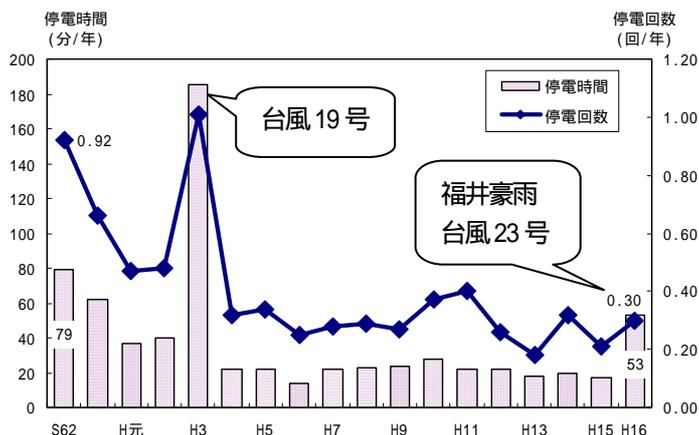


プルサーマルとは原子力発電所で使用した燃料からプルトニウムを回収し、再び燃料（MOX燃料）として現在の原子力発電所（軽水炉）で利用することです。

(2) 設備保全業務の総点検を行うとともに、実践的な教育・訓練を充実し、現場技術力の向上を図ります。

(3) 送配電線の雷害・雪害対策など停電事故防止対策を実施するとともに、巡視・点検の強化や自然災害への対応強化など供給信頼度の維持に努めてまいります。

お客さま一戸あたりの年間停電時間・回数



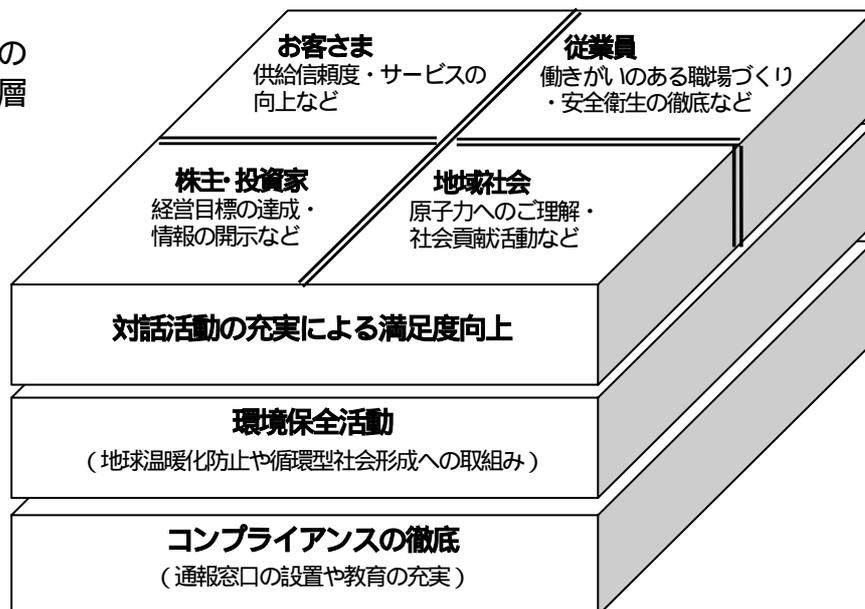
(4) 適正取引ガイドラインなど公正競争ルールの遵守を徹底するとともに、お客さま情報など個人情報の保護に関する教育と情報漏洩対策を実施いたします。

福井豪雨災害 (H16/7 橋南変電所)



(5) 企業の社会的責任(CSR)への取組みを強化し、お客さまや株主・投資家の皆さまなどとの対話を一層深め、ご意見・ご要望におこたえし、今後とも、信頼され選択される企業を目指します。

企業の社会的責任(CSR)への取組みの基本フレーム



2. お客様のニーズにおこたえする

提案活動を展開いたします

電気料金の値下げにより、さらに低廉な料金でお客様に電気をお届けするとともに、個別提案型「技術営業」を積極的に展開し、お客様のご意見・ご要望に、より迅速に、よりきめ細やかに対応し、お客様に選択される企業を目指します。

また、(株)北陸電力リビングサービスを中心に、環境保全に優れたエコキュート、IHクッキングヒーター、蓄熱式電気暖房器など200ボルト機器を推奨し、快適でお得なオール電化住宅をお奨めいたします。

- (1) 平成17年4月1日から、規制部門のお客様の電気料金を平均で4.05%値下げいたします。なお、ここ10年間の累計で約25%、自由化開始(H12/3)以降の累計で約15%の値下げとなります。

近年の電気料金値下げ状況

平成 8年 1月	8.74%
平成10年 2月	4.76%
平成12年10月	5.57%
平成14年10月	5.32%
平成17年 4月	4.05%

平成12年以降の値下率は規制部門平均の値下率

- (2) 「あなたのエネルギーパートナー」を目指します。

・当社およびグループ会社の技術を活用して、エネルギー効率・経済性・環境等、様々な面からお客様に最適なエネルギーのご利用を提案いたします。

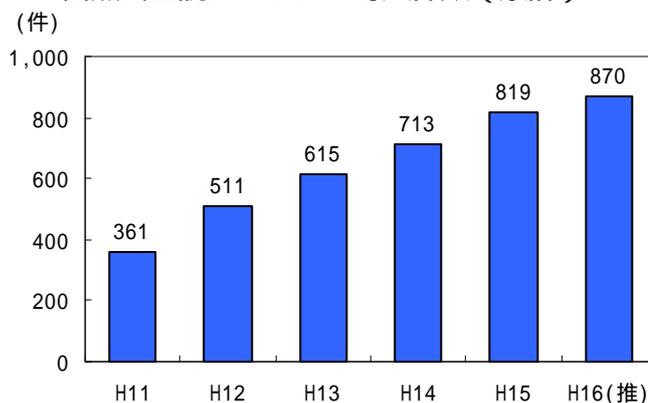
<コンサルティング内容>

- ・電気・熱の有効利用
 - ・コージェネコンサル
 - ・省エネコンサル
- ・雷害・瞬時電圧低下対策 等

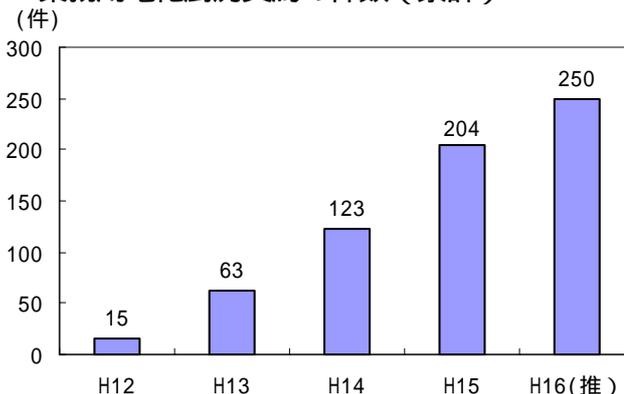
<業務用空調・給湯・厨房の電化提案>

- ・高効率ヒートポンプや業務用オール電化契約を活用した電化提案

蓄熱式空調システムの導入件数（累計）

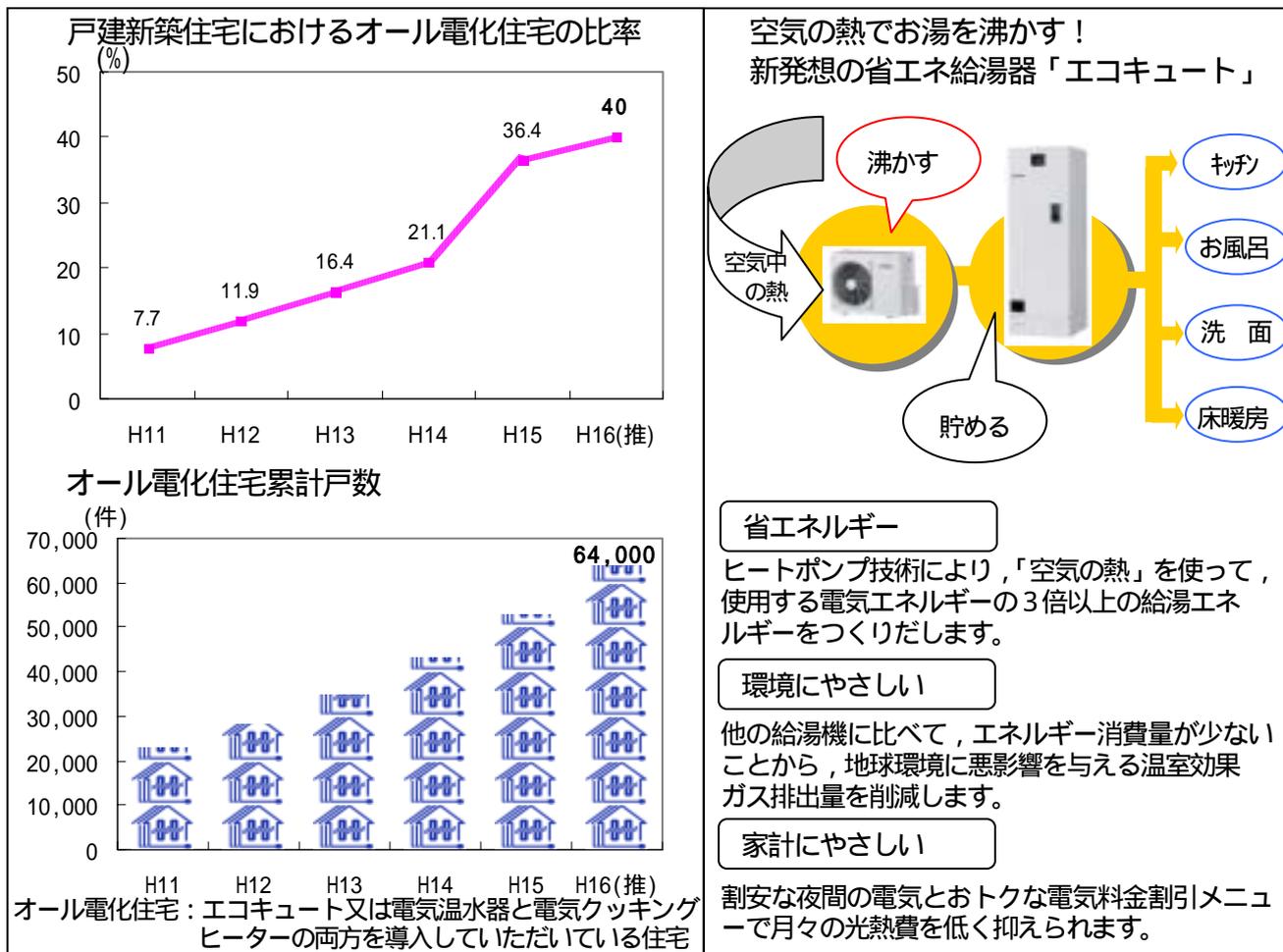


業務用電化厨房契約の件数（累計）



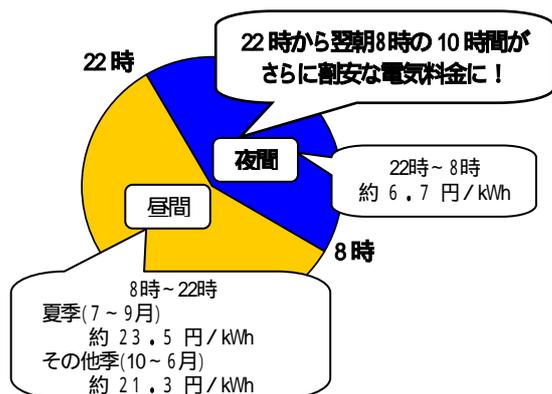
(3) 「選んで安心 電化の暮らし」をお奨めいたします。

- ・エコキュートをはじめ、快適でお得なオール電化住宅をお奨めいたします。

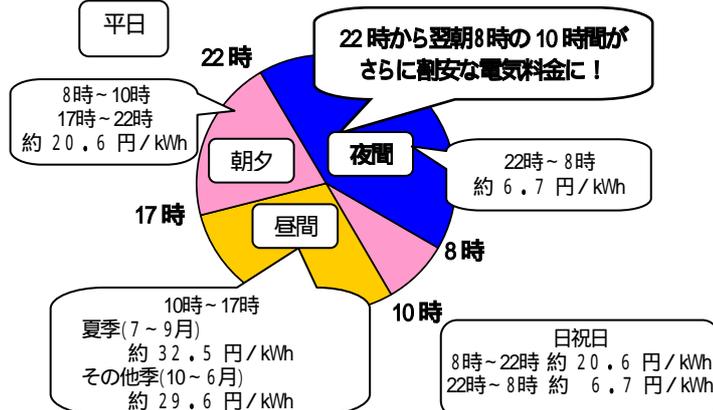


- ・お客さまから寄せられたご意見・ご要望を反映したオール電化メニューをご用意しております。

エルフナイト 10



エルフナイト 10 プラス



「オール電化割引プラン」の内容

エルフナイト 10, エルフナイト 10 プラスには下記の割引プランをご用意しております。

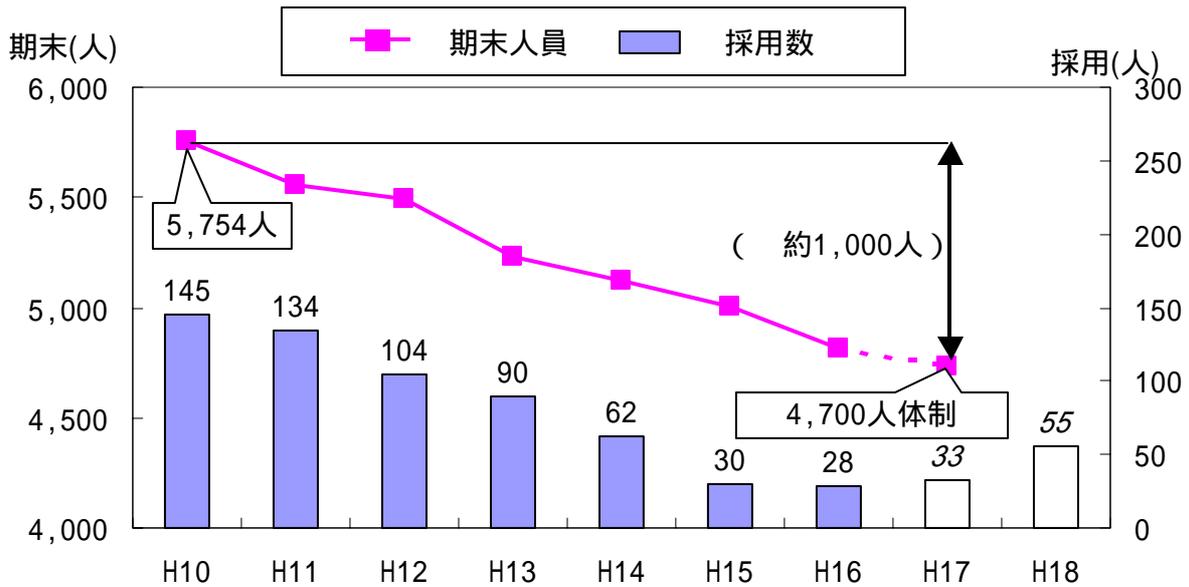
プラン	割引内容	ご加入条件
エルフVプラン	毎月のご使用量料金(注)を 10%割引 割引上限額 3,150円/月(税込)	給湯, 厨房および冷暖房設備に総容量 10kVA 以上の 200 ボルト機器をご使用されるお客さま
エルフV あったかプラン	冬季(12月～4月分)のご使用量料金を 20%割引 割引上限額 7,560円/月(税込)	給湯および厨房設備に 200 ボルト機器をご使用されるお客さま
エルフSプラン	毎月のご使用量料金(注)を 5%割引 割引上限額 1,575円/月(税込)	給湯および厨房設備に 200 ボルト機器をご使用されるお客さま

(注) 季節別時間帯別電灯 (エルフナイト 10 プラス) の場合は, 夏季昼間時間のご使用量料金を除きます。

3. コストダウンを確実に推進いたします

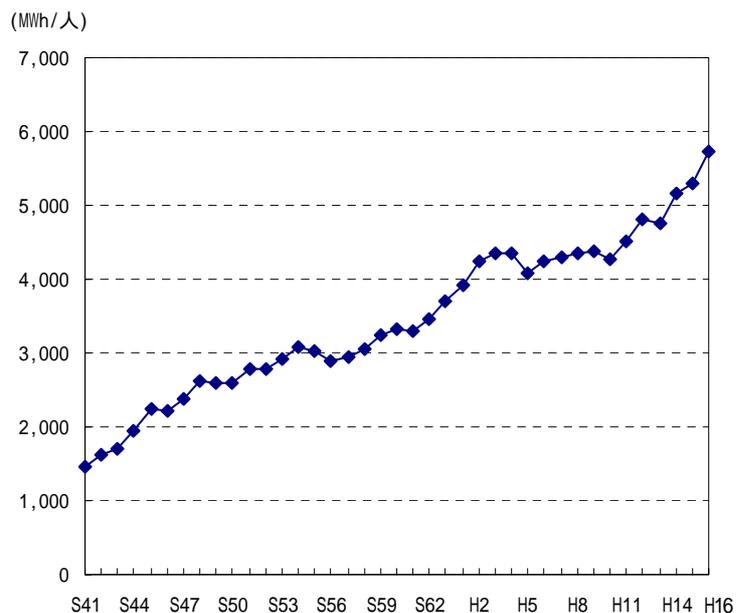
北陸電力グループあがでの「改革の習慣化」により、あらゆるコストの徹底的な低減を図るとともに、管理間接部門の効率化や調達価額低減に向けた取組みを強力に推進いたします。
 また、グループ総合力の強化に向けて、グループ全体での総合的な効率運営や体質強化を図ってまいります。

- (1) 平成17年度末までに当社従業員数4,700人体制での事業運営を目指します。
 (平成10年度対比1,000人以上削減)



- (2) 年金制度改革など労務諸制度の見直し等により、人件費の抑制に努めてまいります。

労働生産性(1人あたり販売電力量)の推移



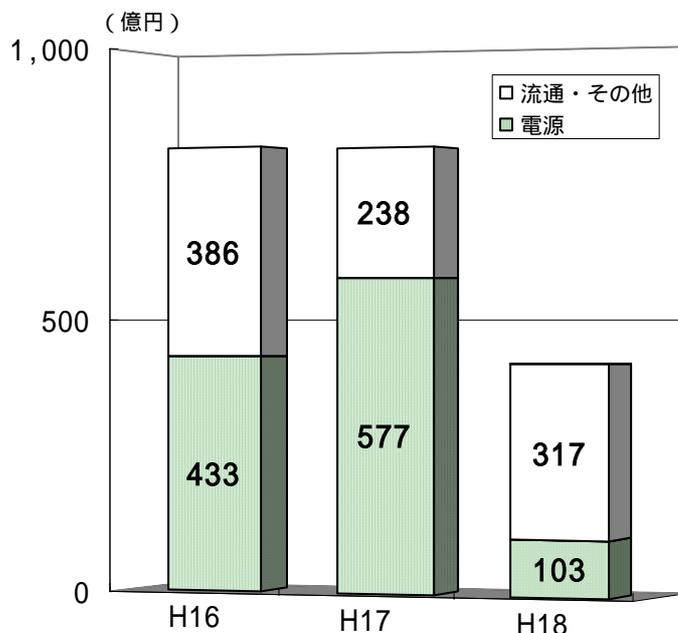
- (3) 効率的な事業運営体制を構築いたします。

- ・これまでに、経理・購買・人事・労務業務等の本店集約に加え、各種業務のシステム化を図ってまいりました。
- ・引き続き、業務改革活動の推進など管理間接部門を中心に事業運営体制の効率化に努めてまいります。

(4) 安定供給の確保，供給信頼度の維持を大前提に，設備関連費等を抑制してまいります。

- ・ 新技術・新工法の導入，仕様の汎用化・簡素化による資機材調達価額の低減などにより設備関連費を抑制してまいります。
- ・ 諸経費全般についても，引き続き削減に努めてまいります。

設備投資額の推移



能越幹線の新設



<H17/6 使用開始 500 kV 2回線 69 km>

能越幹線の建設に導入した新技術・新工法

鉄塔	分解型杭掘削機 (忍者くん) の開発・採用
	鉄塔装柱のスリム化 (腕金の垂直配列)
架線	電線実長計算プログラムの採用
	ジャンパ実長計算プログラムの開発・採用
	汎用型防護足場用鉄塔仮腕金の開発・採用

志賀原子力発電所 2号機の建設に使用した世界最大級の移動式クレーン (Big Ibis ビッグアイビス)



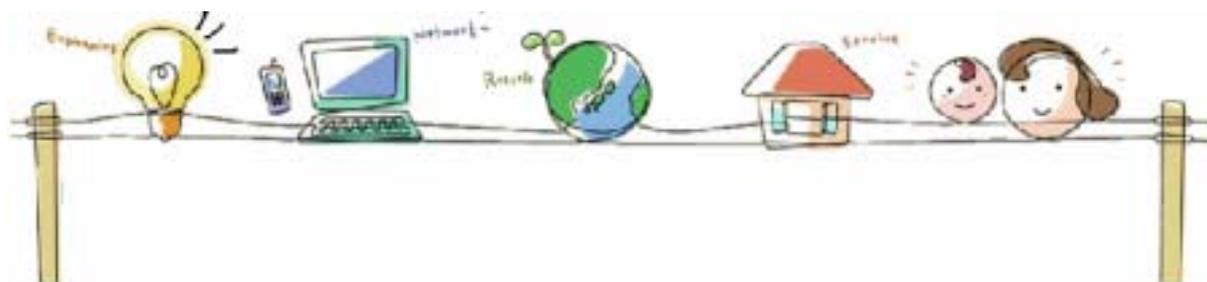
最大吊り上げ能力 930t，自走可能という性能を有効活用し，工期の短縮を図りました。

新技術を活かした水力発電所の修繕工事



鋼管矢板の継手に水膨張性ゴムを利用した止水工法を開発し，工期の短縮によるコストダウンと作業の安全性向上を図っております。

- (5) グループ全体の経営資源を有効に活用した事業展開により、企業価値の向上に努めるとともに、効率化を推進し、グループ総合力を強化いたします。



グループ各社の最近の主な事業展開

関連分野	事業	概要	実施主体
 エネルギー	お客さま電気設備 保守・保安管理 サービス	受電設備，コージェネ等，お客さまの電気設備の設置工事，保守・点検サービス	北電テクノサービス(株) 北陸発電工事(株) 北陸電気工事(株)
		高圧受電設備の保安管理，24時間監視・制御を含めたワンストップサービス	北電テクノサービス(株)
	熱供給設備及び瞬時電圧低下対策装置の受託サービス	空調に必要な冷熱の提供や生産設備への瞬時電圧低下被害を防止するサービス	北陸電力(株)
	熱供給	未利用エネルギーである河川水を利用した熱の供給	北電産業(株)
	新エネ導入促進支援	自治体の新エネルギービジョン策定のコンサル	北電技術コンサルタント(株)
	風力発電設備の工事	風力発電設備の据付，調整	北陸電気工事(株)
	LNG販売	北陸地域の都市ガス事業者へのLNG卸販売	北陸エルネス(株)
 IT	ERPシステム導入運用サービス	経営改革・業務改革を企業資源計画の面から支援するサービス	北電情報システムサービス(株)
	ITソリューション提供サービス	IT技術により企業内・地域内等のコミュニケーション活性化を支援するサービス	
	データセンター	低料金でセキュリティ万全なハウジングサービス，データバックアップサービス	
	広域イーサネットサービス	企業など複数拠点間の大容量光ネットワークを安価に提供するサービス	北陸通信ネットワーク(株)

関連分野	事業	概要	実施主体
 環境	プラスチックリサイクル	自治体が回収したプラスチック製容器包装材料を再生プラスチック・再生油にリサイクルし、地域に販売	(株)プリテック
	機密・保存文書リサイクル	・移動処理車による現地処理サービス ・選別処理施設による分別処理サービス	(株)ジェスコ
	変圧器リサイクル事業	P C B無害化前処理装置の納入・保守技術サービス	北陸電機製造(株)
	環境分析・測定	土壌分析, 作業環境測定 など	日本海環境サービス(株)
	エコ商品の販売	流木を原料とした床下調湿炭 など	
 生活	不動産事業	当社の効率化推進で生じた遊休土地を有効活用 「エルフハイムかづみ」など一般向け オール電化アパートの建設・賃貸 ・宅地分譲	北電産業(株)
	人材派遣事業	オフィス, オペレーション, 専門技術者等 業務全般にわたる人材の派遣	北電産業(株)

(株)プリテックにおける分別作業



(株)ジェスコにおける機密文書廃棄作業



オール電化アパート エルフハイムかづみ



(富山県魚津市 H16/12 賃貸開始)

4 . 環境保全に積極的に取り組むとともに

活力ある企業風土を構築いたします

京都議定書が発効するなか、原子力発電所の安全・安定運転はもとより、風力や木質バイオマスなどの新エネルギーの導入を促進するなど地球温暖化防止に向けた取組みを積極的に推進いたします。

また、コンプライアンスを徹底するとともに、実践力や専門能力の向上に向けて人材育成を強化し、活力と責任感ある企業風土の構築を目指します。

(1) 地球温暖化防止に最も効果的な原子力を、安全確保を大前提に基幹電源として着実に運営するとともに、新エネルギーの導入を促進いたします。

- ・志賀原子力発電所1号機の安全・安定運転や志賀原子力発電所2号機の建設など、原子力を推進いたします。
- ・風力の導入促進、石炭火力発電所における木質バイオマス混焼の実運用化に向けた取組みなど新エネルギーの導入を促進してまいります。
- ・京都メカニズムの活用にも取り組みます。

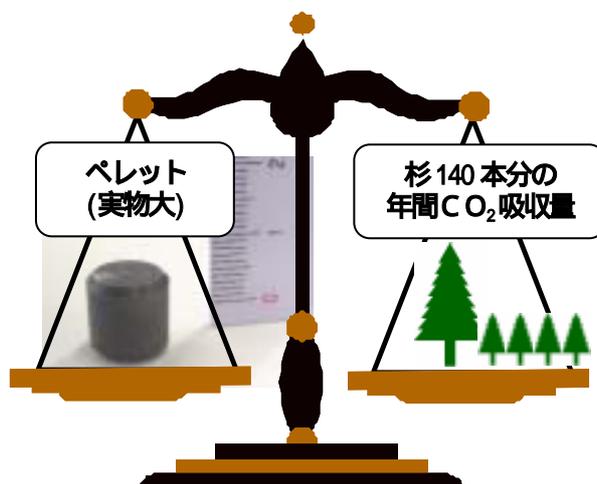
*京都メカニズム

京都議定書で認められている、地球規模で温室効果ガスを削減するための仕組み

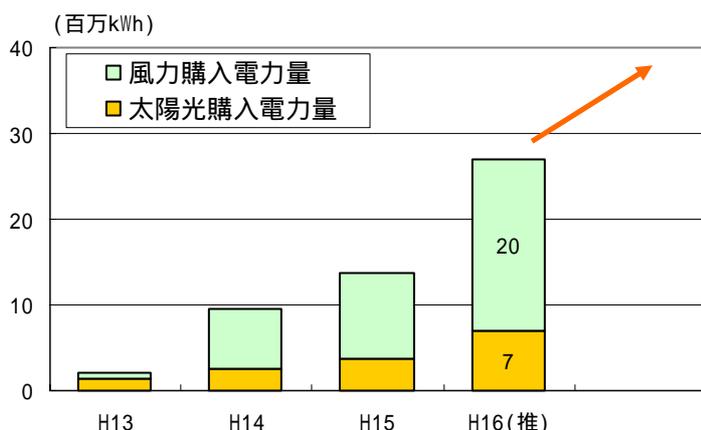
- ・クリーン開発メカニズム
- ・共同実施
- ・排出量取引

原子力発電所のCO₂削減効果

- ・志賀原子力発電所2号機は同じ規模の石炭火力と比較して約800万t/年のCO₂抑制効果があります。これは、北陸三県のCO₂総排出量 約3,000万t/年の約1/4に相当します。
- ・ウラン燃料のペレット1個で、ご家庭のご使用電力量の約8ヶ月分を発電できます。これにより抑制できるCO₂は約2t/年で杉 約140本分の年間CO₂吸収量にあたります。



風力・太陽光からの購入電力量



風力発電や太陽光への助成を行い、新エネルギーの普及を支援いたします。

加入申込み

- ・募集金額：500円/口・月
- ・電気料金と同時に寄付金も振替えさせていただきます
- ・お申込み先：最寄りの北陸電力窓口

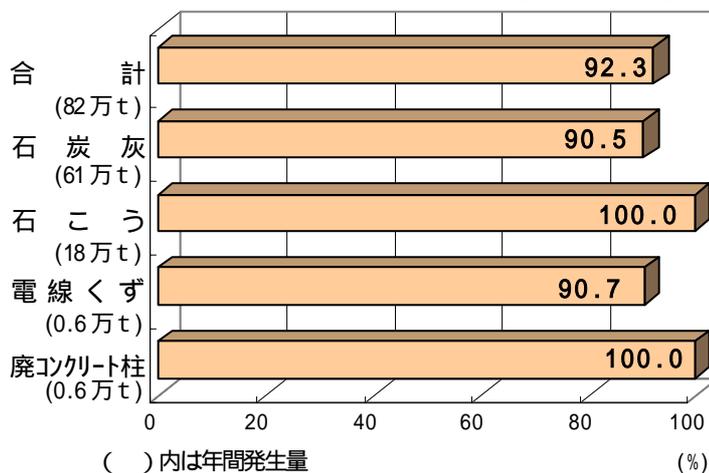
(2) 省エネルギーを推進いたします。

- ・エコキュートをはじめとする、高効率ヒートポンプの推奨など、お客さまのエネルギー効率向上に役立つコンサルティング活動や、検針票への前年同月の電気ご使用量記載など省エネ情報提供に努めております。
- ・オフィス電気使用量の低減や社有車燃料使用量の低減など、グループ一体となって、省エネルギー活動を推進してまいります。

(3) 循環型社会形成に向けた取組みを実施いたします。

- ・石炭灰・電線くずなどの産業廃棄物，一般廃棄物について，発生量の抑制（Reduce）を第一に，再利用（Reuse）および再資源化（Recycle）の3Rに努めてまいります。
- ・循環型社会の形成に向けて，グリーン調達拡大に努めるとともに，プラスチックリサイクル事業
[株]プリテック H15年度処理実績 4,100 t]，機密・保存文書リサイクル事業
[株]ジェスコ H15年度処理実績 1,300 t] など，地域の皆さまと一体となり着実に取り組んでまいります。

産業廃棄物などの再資源化実績（H15年度）



(4) 絶縁油リサイクルセンター（年間処理計画量 1,000kl / 年）の安全・安定運転や特定化学物質の適正管理など環境汚染物質の削減に取り組めます。

(5) コンプライアンスを徹底し お客さまや社会から安心され信頼されるよう努めてまいります。

- ・「行動規範」をグループ全従業員一人ひとりが遵守いたします。
- ・各部門における法令遵守等の自己点検活動を徹底いたします。
- ・コンプライアンス研修を充実いたします。
- ・ホイッスル北電（*）による通報受付に加え，日常業務活動や設備保安業務に対する内部チェックを強化いたします。
- ・個人情報保護規程（H17/1 制定）を遵守いたします。

*ホイッスル北電（企業倫理情報窓口）
役員及び従業員の法令・ルール及び企業倫理に反する行為について，社内外から通報・相談を受け付ける窓口

コンプライアンス研修会



<全従業員を対象に実施>



マスコットキャラクター
エコまる

(6) 活力と責任感ある企業風土の構築に努めます。

- ・やりがいの持てる賃金・人事評価制度の構築
- ・職場コミュニケーションの充実
- ・管理能力や専門能力の向上を目指した人材づくり
- ・心身両面での健康づくりの推進
- ・作業安全，交通安全の徹底

< 参考データ >

1 . 経営指標の推移

(単位 : 億円 , %)

	H11	H12	H13	H14	H15
経常利益	301	340	330	311	303
ROA	2.9	3.2	3.3	3.3	2.3
自己資本比率	19.4	20.5	21.0	21.3	22.0
有利子負債残高	10,790	10,817	10,519	10,348	10,203

2 . H 17 年度供給計画

(1) 需要見通し

	H15 実績	H16 推定 実績	H17	H18	H22	H26	年平均 増加率 15 ~ 26
販売電力量 (億 kWh)	256	265	264	266	275	286	1.0 % (1.0 %)
最大電力 (万 kW)	489	512	524	531	549	571	1.4 % (1.0 %)
年負荷率 (%)	62.8 (60.6)	62.2 (60.7)	60.5	60.2	60.1	60.1	-

(注) () 内は気温うるう補正後の値。

(2) 需給計画

	H16 実績	H17	H18	H22	H26
最大電力 (送電端) (万 kW)	512	524	531	549	571
供給力 (送電端) (万 kW)	579	585	608	629	647
供給予備力 (万 kW)	67	61	77	80	76
供給予備率 (%)	13.0	11.7	14.4	14.5	13.4

(3) 発電電力量構成比

(単位：%)

	H16(推定実績)	H22	H26
水 力	24	22	22
火 力	57	32	27
石 油	9	5	5
石 炭	48	27	22
原 子 力	19	46	50
新エネルギー	0	1	1

(注) 四捨五入のため合計が合わない場合があります。

(参考) 設備投資額

(単位：億円)

	H17	H18
電 源	577	103
流通・その他	238	317
計	815	420



当社は、情報窓口やインターネットを通じて積極的な情報発信に努めております。

今後とも、お客さまとの対話活動等により広くご意見をいただき、迅速に当社の経営に反映してまいります。

お気軽に下記フリーダイヤル，インターネットをご利用下さい。

フリーダイヤル
ホームページ
eメール

イロンナゴヨウヲ
0120-167540
<http://www.rikuden.co.jp/>
pub-mast@rikuden.co.jp